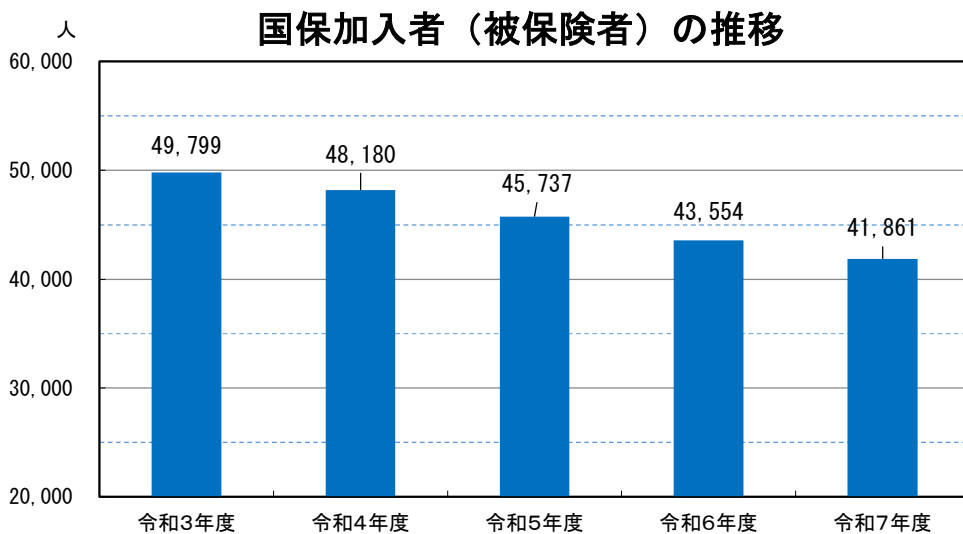
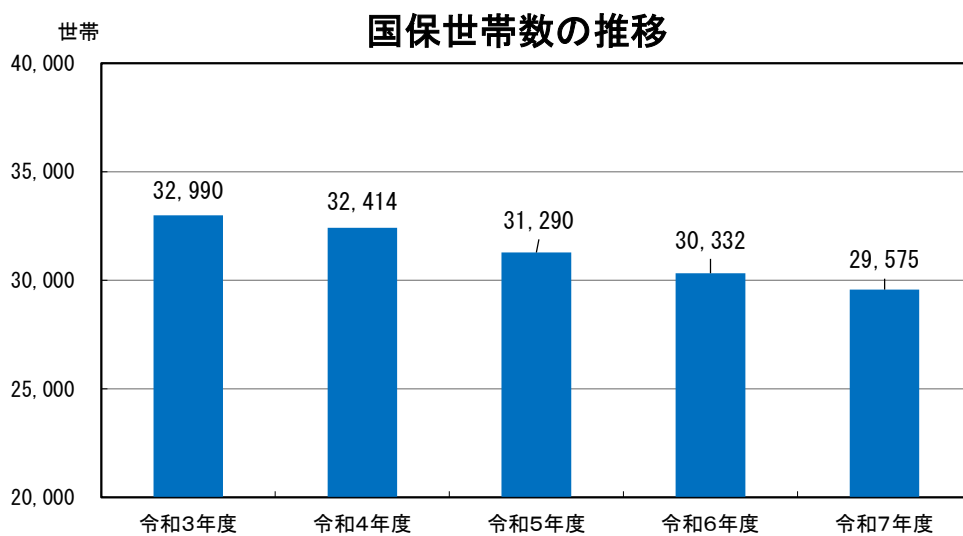


長岡市国保の状況

1. 国保世帯数・被保険者数の推移

国保世帯数及び被保険者数は、団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行や被用者保険（会社などの健康保険）の適用拡大等により、減少傾向が続いています。

特に被保険者数は令和3年度と比較して約8,000人減少しています。

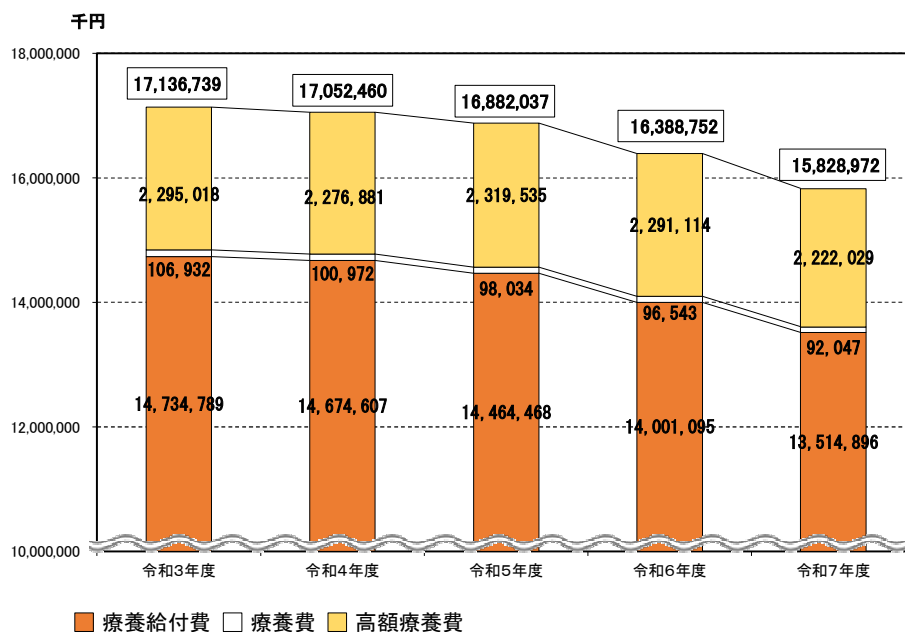


2. 保険給付費の推移

(1) 保険給付費

被保険者数の減少に伴い、被保険者の疾病や負傷に対して必要な保険給付を行うための費用である保険給付費は減少しています。

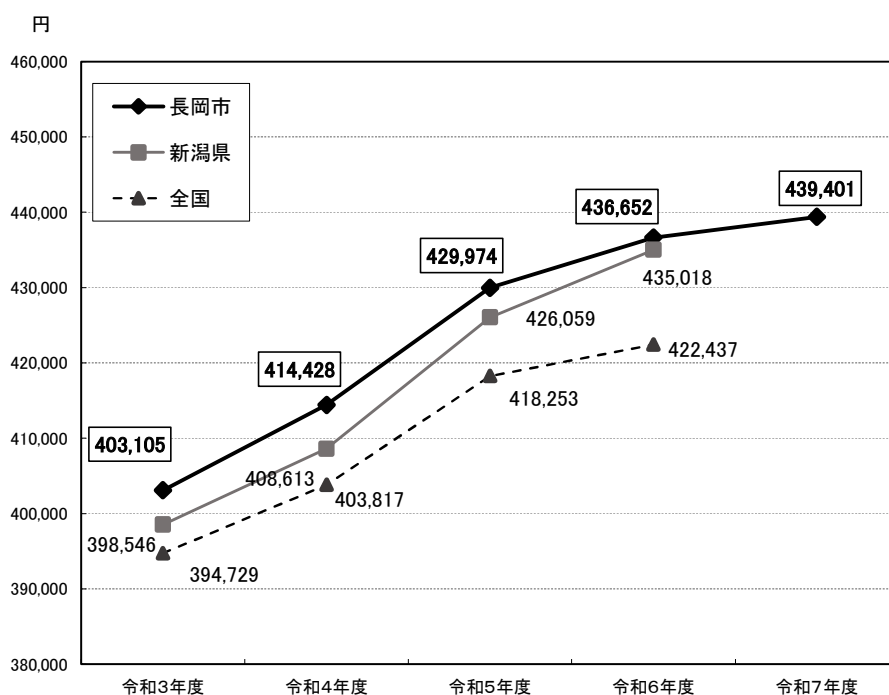
一方で、高額療養費は高い水準で推移しており、医療の高度化や一人当たり医療費の増加の影響がうかがえます。



※ 保険給付費＝保険給付費のうち、療養給付費、療養費、高額療養費の合計

(2) 一人当たり医療費

被保険者全体の一人当たり医療費は、年々増加傾向にあり、全国平均や県平均よりも高くなっています。



※ 医療費＝診療（入院・外来・歯科）に要した費用。調剤報酬、看護及び移送に要する費用は含まれません。

3. 令和8年度長岡市国保会計の予算状況

主な歳出として保険給付費（170.4億円）や国保事業費納付金（53.7億円）を計上し、主な歳入として保険給付費等の財源となる保険給付費等交付金（172.5億円）を計上しました。

【歳入】 230.3億円

- 1 県支出金

172.5億円 74.9%

県からの交付金
・普通交付金
（保険給付に必要な費用を県が全額負担）
・特別交付金
- 2 保険料(税)

34.8億円 15.1%

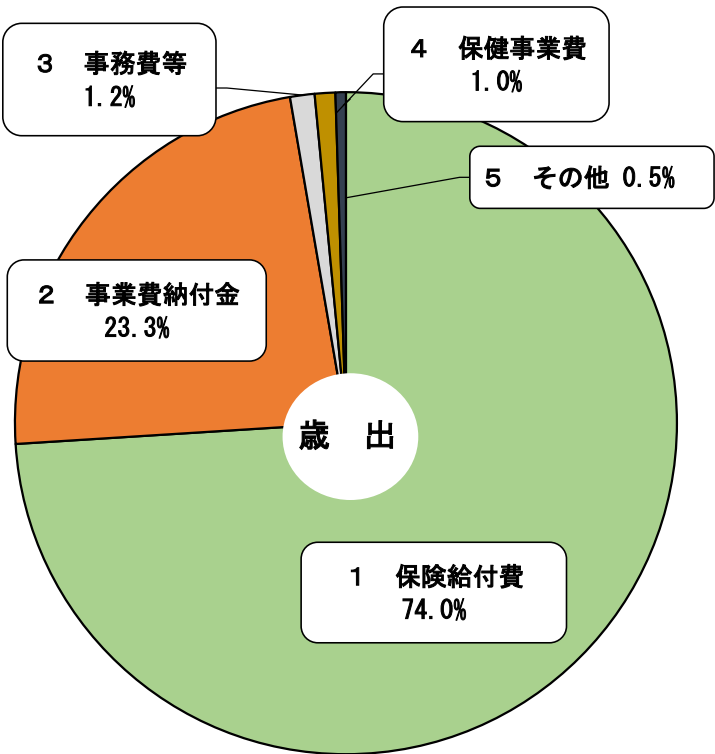
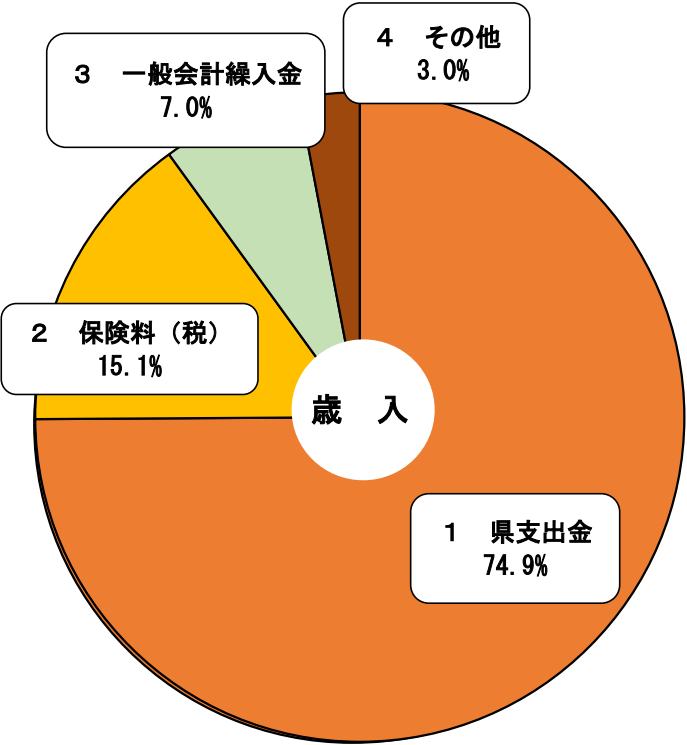
被保険者が負担する保険料
- 3 一般会計繰入

16.0億円 7.0%

人件費等の事務経費や低所得者の
保険料軽減に対する補填
・職員給与費等繰入金
・保険基盤安定繰入金
・産前産後保険料繰入金など
- 4 その他

7.0億円 3.0%

・基金繰入金
・諸収入(延滞金、第三者納付金等)
・手数料など



【歳出】 230.3億円

- 1 保険給付費

170.4億円 74.0%

医療費の保険者負担分等の給付費用
・療養諸費
・出産育児一時金、葬祭費など
- 2 事業費納付金

53.7億円 23.3%

保険給付費、国庫負担金等の収支見
込や所得水準、被保険者数などに基
づく県への納付金
- 3 事務費等

2.8億円 1.2%

国民健康保険事業を運営するための
人件費や事務経費など
- 4 保健事業費

2.3億円 1.0%

特定健診、特定保健指導等の経費
- 5 その他

1.1億円 0.5%

・寺泊診療所施設整備費償還金
・保険料等の還付金など